



## 光明中学校だより

ひかり 明るい みんなの笑顔 心がステキ 光明中 ～人と人のつながりがたからもの～

令和8年度 第2号【4月16日】 生駒市立光明中学校 校長 斉藤 稔

### 入学おめでとうございます

先日、アメリカ合衆国フロリダ州のケネディ宇宙センターから、宇宙飛行士4名を乗せたNASAの宇宙船が打ち上げられました。これは、国際月探査計画「アルテミス計画」の一環で、アポロ計画以来となる人類の月への挑戦です。再び月に人を送り、長期滞在を実現し、さらにその先の未来へとつなげようとする壮大な計画として、世界中から注目を集めています。

私の友人夫婦が、NASAのロケット開発に携わっているということで、打ち上げの関係者としてフロリダ州の会場に招待された、という連絡を受けました。打ち上げ当日、その友人から送られてきたLINEには、大空へまっすぐに伸びていくロケットの姿が映っていました。ロケットそのものに強い関心がなくても、静かな青空を切り裂くように立ち上るその光の軌跡は、見る人の心を強く揺さぶり、大きな感動を与えるものでした。数日後には、大気圏再突入前に切り離されたモジュールの画像も届き、一つひとつの過程を大切に積み重ねてきた成果であることを、あらためて実感しました。

4月9日に令和8年度第44回光明中学校入学式を挙行し、117名の新入生を迎えました。校内には、新しい制服に身を包んだ生徒たちの姿と、新しい学校生活への期待と少しの緊張が入り混じった、初々しい空気が広がっています。保護者の皆様、お子さまのご入学、誠におめでとうございます。

入学式の式辞では、このアルテミス計画の話を通して、「挑戦すること」の大切さについてお話ししました。多くの国や人が力を合わせ、話し合い、失敗を重ねながらも前へ進み続ける姿は、これから始まる中学校生活にも重なります。学習や学校行事、部活動の中で、分からないことや思うようにいかないことに会う場面もあるでしょう。しかし、その一つひとつの経験が、仲間との関わりを通して自分を成長させる大切な糧となっていきます。新入生一人ひとりが、自分なりの目標を見つけ、仲間と支え合いながら歩いていく三年間が、かけがえのない「挑戦の物語」となることを願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様には、思春期を迎えるお子さまの成長を、学校と家庭がともに支えていけるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。日々の小さな変化に目を向け、時には励まし、時には見守っていただくことが、子どもたちが安心して挑戦を続ける大きな力となります。今後とも、本校の教育活動へのご支援をよろしくお願いいたします。